MITSUBISHI

1205875HD7601

三菱 業務用 ロスナイ

天井カセット形マイコンタイプ（フリープラン対応形）

形名	〈単相 100V〉		〈単相 200V〉	
	LGH-15CX6	LGH-35CX6	LGH-15CX6D	LGH-35CX6D
	LGH-25CX6	LGH-50CX6	LGH-25CX6D	LGH-50CX6D

据付工事説明書　販売店・工事店様用

据付工事を始める前に、この据付工事説明書をよくお読みください。
据付工事は、必ず専門の工事店で実施してください。間違った工事は、故障や事故の原因になります。
お客様ご自身では据付けないでください。（安全や機能の確保ができません）

別冊の「取扱説明書」はお客様用です。据付工事が終わりましたらこの説明書とともに、お客様に必ずお渡しください。

■この製品にはリモコンスイッチ他、別売のシステム部材が必要です。カタログ等により別途ご用意ください。
■ジーニアスリモコン（PGL-61DR）以外のリモコンを使用した場合、ご使用できない機能があります。

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

分解禁止
改造や必要以上の分解をしない
火災・感電・けがの原因。

浴室取付禁止
浴室など湿気の多い場所には、本体・コントロールスイッチとも据付けない
感電および故障の原因。

アース線接続
単相200V製品はアースを確実に取付ける
アースを取付けないと故障や漏電のときに感電の原因。

指示に従う
定格電圧、制御容量範囲内で使用する
間違った電源で使用すると、火災や感電の原因。

外気の取り入れは、燃焼ガス等の排気を吸い込まない、積雪で埋もれたりしない位置を選ぶ
新鮮な空気が取り入れられず、室内が酸欠状態になる原因。

電気工事の際は必ず分電盤のブレーカーを切る
感電やけがの原因。

漏電保護用に電源側へ漏電ブレーカーを使用する
漏電した場合火災の原因。

指示に従う
本体の据付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行う
落下によりけがの原因。

端子台接続部は、指定の電線を使用して、抜けないように確実に接続する
接続に不備があると火災の原因。

電気工事は、電気工事士の資格のあるかたが「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」および、据付工事説明書に従って取付けし、必ず専用回路とし、かつ定格の電圧・ブレーカーを使用する
電源回路容量不足や取付不備があると感電、火災の原因。

コントロールカバーは施工後、必ず閉める
ほこり・湿気などにより漏電・火災の原因。

金属製ダクトがメタルラス・ワイヤラス・ステンレス板などの金属と、接触しないように取付ける
〔電気設備の技術基準 解釈 第167条3項〕
接触して取付けると、漏電した場合火災の原因。

⚠注意 誤った取扱いをしたときに軽傷または建物・機械などの物的損害に結びつくもの

禁止
高温（40℃以上）や直接炎があたったり、油煙の多い場所には据付けない
火災の原因。

機械および化学工場など酸・アルカリ・有機溶剤・塗料など有害ガス・腐食性成分を含んだガスが発生する場所には据付けない
故障の原因。

塩害・温泉害などの発生している場所には据付けない
絶縁劣化による漏電火災や故障の原因。

指示に従う
開梱後はすみやかに付属部品のダクト接続フランジを取付ける
取付け前に開口部へ手をかけたりすると、けがの原因。

指示に従う
本体より室外側のダクトは室外に向かって下りこう配（1/30以上）になるように据付け、断熱処理を確実に行う
雨水の浸入による漏電・火災や家財の損傷の原因。

据付け後長期間ご使用にならない場合は、必ず分電盤のブレーカーを切る
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。

吊りボルト・ナット・ワッシャーは必ず指定のものを使用する
指定以外のものを使用すると、落下の原因。

据付けの際は手袋を着用する
着用しないとけがの原因。

お願い

●高温多湿条件(30℃以上のとき、相対湿度80%以上)や霧多発地域*で長時間使用となる場合、エレメント内部に結露が生じてドレンが発生することがあります。このような条件下では使用できませんので、耐湿形ロスナイをご使用ください。

* 霧多発地域（霧・もや：視界範囲が10km以下となる高湿度状況）
- ●視程50m～200mの濃い霧が4時間以上/日 発生する地域
- ●山間部、湖、海岸など高湿度な空気発生のある地域
- ●1か月に複数回、1晩以上霧が継続して発生する地域

（右表は上記にあてはまる地域を気象庁「気象統計情報」より抽出したものです。右表以外の地域でも上記にあてはまる地域は霧多発地域となります）

都道府県名	地域名
北海道	稚内、北見枝幸、釧路、雄武、紋別、網走、寿都、江差、苫小牧、室蘭、浦河、帯広、根室
青森	八戸
岩手	宮古
宮城	石巻
福島	小名浜
栃木	奥日光
千葉	銚子、館山
静岡	石廊崎、御前崎
長野	軽井沢
高知	室戸岬
長崎	平戸、雲仙岳
熊本	阿蘇山

●外風の強い場所や室内外の圧力差がある場合、寒冷地や霧の発生しやすい場所では運転停止時に、冷気・外風・霧・高温高湿空気が侵入することがありますので、電動ダンパーを必ず併用してください。また、寒冷地や霧の発生しやすい場所以外でも室内外の圧力差や外風により外気が製品内に侵入するおそれがありますので、電動ダンパーの併用をおすすめします。
●寒冷地などでは使用条件範囲内で使用する場合でも、外気条件と天井裏温湿度条件によって、本体表面およびダクト接続部他が結露、結氷するおそれがあります。このような条件下で使用される場合は断熱材重ね貼りの追加工事を実施してください。
別売の「寒冷地設置用断熱材」（受注対応品）を準備しています。
（寒冷地設置用断熱材の各機種サイズへの裁断および商品への貼り付けはお客様にて実施となります）
※結露条件例　外気：0℃以下、設置場所露点温度：10℃以上　（天井裏温度22℃以上で相対湿度50%以上のときなど）
●電気・電子機器や濡れて困るものの上に製品を設置しないでください。外気や設置場所の温湿度条件により製品から露が落ちて、破損や汚損につながる場合があります。
●雨水浸入防止対策を施してください。（標準据付例の雨水浸入防止をご参照ください）
●天井材は共鳴しにくい材質をご使用ください。
●給気・排気が混ざらない配管工事を行ってください。
●給気側屋外フード近くに窓面などがあり、照明光に虫が集まりやすい環境下でご使用の場合には、別売の虫侵入対策部品を取付けることをおすすめします。（室内給気へ小さな虫が侵入するおそれがあります）
●室外側のOA(外気)ダクトに過大な圧力損失がかかるとRA(還気)側からSA(給気)側への空気漏れが増加する傾向があります。OA側に過大な圧力損失がかからないように施工してください。
●火災報知器は感知部をインテリアパネル給気口から1.5m以上離れたところに取付けてください。
●スプリンクラーヘッドはインテリアパネルから30cm以上離れたところに取付けてください。
●外壁面の給排気口の位置はダクト径の3倍以上離してください。
●次のようなダクト工事はしないでください。（風量低下や異常音発生の原因になります）

●極端な曲げ

●多数の曲げ

●ダクト接続フランジのすぐそばでの曲げ

●ダクト径を極端にしぼる

外形寸法図

付属部品

取付ネジ	ダクト接続フランジ
16本（フランジ取付用：8本）（天吊金具固定用：8本）	2個(重なっています)

単位（㎜）

形名	外形 A	外形 B	外形 C	天吊用穴ピッチ D	天吊用穴ピッチ E	天吊用穴ピッチ F	ダクト接続フランジ 呼び径	G	H	J	K	ダクトピッチ L	M	N	インテリアパネル P	Q	R	S	質量(kg)(本体のみ)	インテリアパネル形名
LGH-15Cタイプ	814	510	268	908	475	118	φ100	160	156	110	97.5	60	300	11	670	685	454	103	18	PZ-125SP5
LGH-25Cタイプ	814	510	268	908	475	118	φ150	160	156	160	142	70	300	11	670	685	454	103	18	
LGH-35Cタイプ	1202	577	330	1294	540	168	φ150	160	185	160	142	70	600	140	770	770	647	107	28	PZ-350SP5
LGH-50Cタイプ	1202	577	330	1294	540	168	φ200	160	185	208	192	86	600	140	770	770	647	107	29	

標準据付例

* ベントキャップ、丸形フードは雨水が直接かかるところでは使用できません。（雨水が浸入します）

■寒冷地・外風の強い場所や室内外圧力差がある場所では、ロスナイ停止時における外気（冷気・高温高湿空気）侵入防止として、電動ダンパーの併用をおすすめします。

●インテリアパネルを開いてメンテナンスするため、スペースを確保してください。
●外壁面の給排気口の位置はダクト径の3倍以上離してください。

本体の据付け

■据付工事の流れ

●システム部材（別売）インテリアパネル（天井カセット専用）の据付工事説明書もあわせてご覧ください。

1

ダクト接続フランジの取付け
ダクト接続フランジを付属の取付ネジで本体に取付ける。
※35、50タイプの場合は、片側のダクト接続フランジがあらかじめ本体に取付けてありますので、残りのフランジのみ取付けてください。（取付ネジは4本余ります）

お願い
●ダクト接続フランジを取付ける前に本体内に異物(紙・ビニールなど)が入っていないことを確認してください。

2

天吊金具の固定
1 天吊金具のネジをゆるめる。
2 ゆるめたネジを中心に天吊金具を90度回転させ、水平にする。
3 ゆるめたネジおよび付属の取付ネジで製品にしっかり締め付け固定する。

※天吊金具は工場出荷時本体にたたんだ状態で固定されています。

3

ワッシャー・ナットの取付け
あらかじめ埋め込んである市販の吊りボルト(M10）に左図のように市販のワッシャー（外径21㎜以上）・ナットを取付ける。

【防振ゴム（お客様手配）を使用する場合】
防振ゴム（お客様手配）を使用する場合は、強度低下の原因になる可能性がありますので、左記のような施工を推奨します。

4

本体の固定
1 天吊金具を吊りボルトに引掛け本体が水平になるよう調節する。（斜め天井への据付けはしないでください）
2 ゆるみ防止のためダブルナットで確実に締め付ける。

お願い
●天井面より本体下面までの距離が65～125㎜の範囲になるように、本体を固定してください。
●吊りボルトは、振れ止め用耐震支持部材にて必ず補強を行ってください。

5

断熱材
アルミテープ
ダクト
接続フランジ

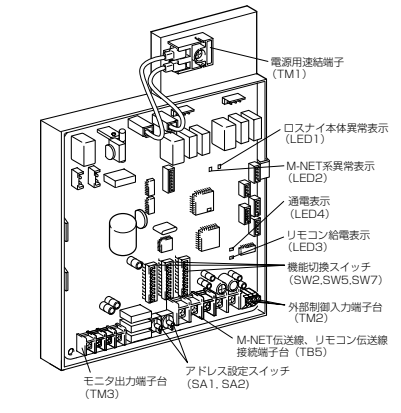
ダクトの接続
1 ダクトをダクト接続フランジにしっかり差し込み、風漏れのないよう市販のアルミテープを巻き付ける。
2 ダクトはロスナイ本体に力が加わらないよう天井から吊る。
3 室外側ダクト２本（外気・排気ダクト）には、結露防止のため必ず断熱材を巻き付ける。

お願い
●ダクト接続をする前にダクトの中に切り粉、異物（紙・ビニールなど）が入っていないことを確認してください。

電気工事

この製品はシステム構成により電気工事の方法が異なります。
それぞれ必要な部分の電気工事を行ってください。

⚠警告	●定格電圧、制御容量範囲内で使用する 間違った電源を使用すると、火災や感電の原因。 ●電気工事は、電気工事士の資格のあるかたが「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」および、据付工事説明書に従って取付けし、必ず専用回路とし、かつ定格の電圧・ブレーカーを使用する 電源回路容量不足や取付不備があると感電、火災の原因。 ●端子台接続部は指定の電線を使用して、抜けないよう確実に接続する 接続に不備があると火災の原因。

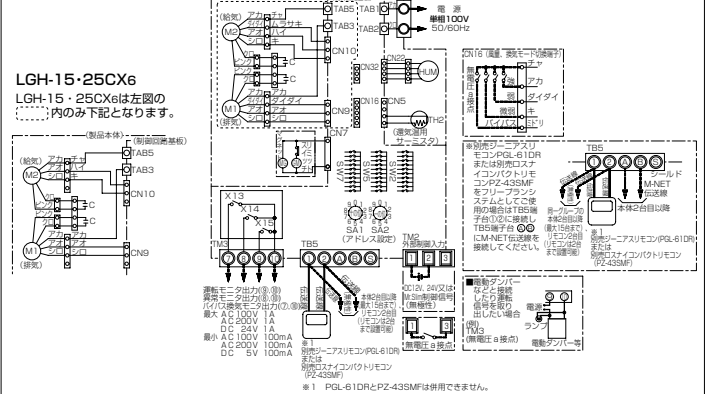
コントロールボックス内の名称

結線図

※太線および破線部分を結線します。

■記号説明(100V、200V共通)

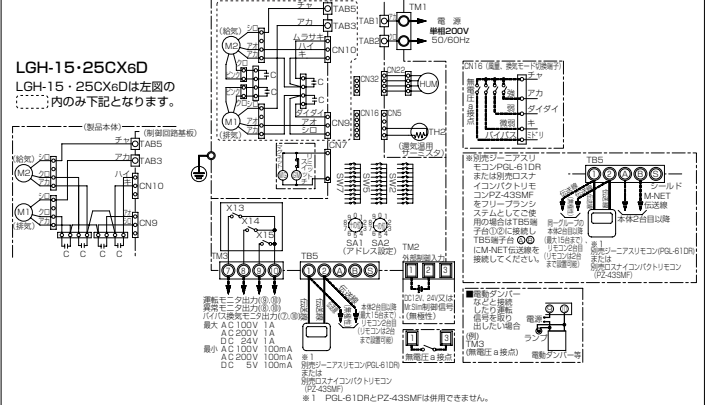
記号	名　　称
M1	送風機用電動機（排気）
M2	送風機用電動機（給気）
C	コンデンサ
GM	バイパスダンパ用電動機
HUM	湿度センサ（外気温湿度検知用）
TH2	サーミスタ（還気温度検知）
SW2	機能切換用スイッチ
SW5	機能切換用スイッチ
SW7	機能切換用スイッチ
SA1	アドレス設定用スイッチ（10の位）※1
SA2	アドレス設定用スイッチ（1の位）※1
TB5	端子台 （リモコン伝送線・PGL-61DR等接続：無極性2線） （M-NET伝送線接続：無極性2線）※1
TM1	端子台（AC電源入力）
TM2	端子台（外部制御入力接続）
TM3	端子台（バイパス換気・異常・運転モニタ出力）
CN16	コネクタ（風量・換気モード切換入力）
CN32	コネクタ（遠方入力）
TAB1,TAB2	ファストン端子（速結端子接続用）
X13	リレー接点（バイパスモニタ出力用）
X14	リレー接点（異常モニタ出力用）
X15	リレー接点（運転モニタ出力用）

※1はフリープラン制御の場合に使用します。

■LGH-CX6

■LGH-CX6D

電源線の接続のしかた

1

※図は35・50タイプを示す。

ネジ4本をはずして、コントロールカバーをはずす。

2

1 電源線(単線φ1.6 例VVF)を皮むきし、電源用速結端子(TM1)に確実に差し込む。

●電源線はコードクリップで固定する。

お願い

- 電線の皮むき寸法は15㎜としてください。皮むき寸法が長すぎますと芯線同士が接触して短絡するおそれがあります。
- 電源線と伝送線、信号線は、誤動作防止のため5㎝以上離して配線してください。
- 電源線を伝送線端子台に接続しないように注意してください。
- 電源線は長さに余裕を持たせてください。メンテナンスができなくなります。

2 単相200Vの場合、アース工事をする

締め付けてあるアースネジをはずして、アース線を取付ける。

次のようなシステム構成ができます。必要な部分を接続してください。

1. ジーニアスリモコン(PGL-61DR)、ロスナイコンパクトリモコン(PZ-43SMF)と接続する場合
2. 「空調機などの外部機器」と連動する場合
3. ビル管理システム等パルス出力機器と連動する場合
4. ロスナイを複数台運転する場合
5. 複数の外部機器と連動する場合
6. 異常信号・普通換気（バイパス換気）信号を取り出したい場合
7. 電動ダンパーなどと接続したり、運転信号を取り出したい場合
8. 外部で強/弱/微弱ノッチ切換をする場合(市販のCO_2センサーなどと接続する場合)
9. 外部で普通換気（バイパス換気）にする場合
10. 遠方/手元切換・発停入力(レベル信号)を使用する場合
11. 三菱フリープラン空調機または、三菱ビル空調管理システム(MELANS)と接続する場合

1 ジーニアスリモコン(PGL-61DR)、ロスナイコンパクトリモコン(PZ-43SMF)と接続する場合

※三菱フリープラン空調機または三菱ビル空調管理システム(MELANS)と接続する場合は 11 の結線方法に従ってください。

ジーニアスリモコンまたはロスナイコンパクトリモコンからの伝送線をリモコン伝送線入力端子(TB5)の①②に確実に接続します。(無極性)

線種：2芯シース付ケーブル
線径：0.3mm²

- リモコンが2台ある場合も同様に接続してください。
- ロスナイとリモコン間の伝送線総延長は下記の通りとしてください。
  ジーニアスリモコンの場合：200m
  ロスナイコンパクトリモコンの場合：200m

お願い

- 端子台のネジは0.5N・mより大きなトルクで締めないでください。基板が破損するおそれがあります。

メモ

- 1つの入力端子に接続できる伝送線は4本までです。
- PVC線等の単線は接続できません。
- PGL-61DRとPZ-43SMFは併用できません。

2 「空調機などの外部機器」と連動する場合

(1)外部機器の出力信号線を外部制御入力端子(TM2)に接続します。

外部機器の出力信号のタイプにより接続方法が異なります。

(2)パルス入力スイッチ（SW2-2）が「OFF」になっているか確認します。(出荷状態は「OFF」に設定されています)

お願い

- 端子台のネジは0.5N・mより大きなトルクで締めないでください。基板が破損するおそれがあります。
- 線の抜差時、端子を0.5Nより大きな力で押さえないでください。

当社製ミスタースリムエアコン＋MAリモコンのとき

ロスナイ連動ケーブルのコネクタ側をスリム室内基板上のCN2Lに接続し、リード線側をロスナイ外部制御入力端子(TM2)の①、②に接続する。(無極性)

- ロスナイ連動ケーブルと電源線は、誤動作防止のため、5㎝以上離して配線してください。

メモ

- このシステムではロスナイのジーニアスリモコンおよびロスナイコンパクトリモコンは使用できません。
- ロスナイの運転／停止および風量の切換えはミスタースリムのMAリモコンにて行ってください。
- 換気モードは「自動換気切換モード」になります。

外部機器の運転信号が有電圧DC12Vまたは24Vとき

- お客様手配の伝送線を介して外部機器からの運転信号を外部制御入力端子(TM2)の①②に接続する。(無極性)

外部機器の運転信号が無電圧a接点のとき

- お客様手配の伝送線を介して外部機器からの運転信号を外部制御入力端子(TM2)の①③に接続する。

お願い

- 無電圧a接点にフォトカプラ等の有極性接点を使用する場合は⊕側を③に⊖側を①に接続してください。

3 ビル管理システム等パルス出力機器と連動する場合

(1)パルス入力スイッチ(SW2-2)を「ON」にします。(機能設定 1 「パルス入力の設定」参照)

(2)ビル管理システム等のパルス信号出力を外部制御入力端子(TM2)に接続します。

パルス信号のタイプにより接続方法が異なります

2 項「外部機器の運転信号が有電圧のとき」または、「外部機器の運転信号が無電圧a接点のとき」を参照してください。

- パルス幅は200msec以上必要です。
- PGL-61DRを使用時はリモコンからも設定できます。

4 ロスナイを複数台運転する場合

(1)ロスナイ1台目から2台目へ2台目から3台目へ…

最高15台までを伝送線で接続する。

線種：2芯シース付ケーブル
線径：0.3mm²

(2)外部機器と連動する場合、外部信号を入力するロスナイの親機設定スイッチ（SW7-1）を「ON」に切換えます。

お願い

- 端子台のネジは0.5N・mより大きなトルクで締めないでください。基板が破損するおそれがあります。

メモ

- 1つの入力端子に接続できる伝送線は、4本までです。
- PVC線等の単線は接続できません。
- 親機設定のロスナイは1台のみとしてください。親機設定のロスナイのみ外部機器の運転信号・パルス信号の接続ができます。
- 外部機器の信号を入力しない場合は、ロスナイ複数台運転であっても親機設定は必要ありません。
- 各ロスナイはそれぞれに電源を接続してください。

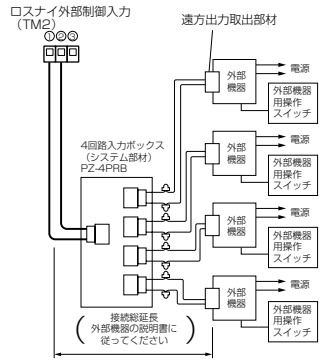
電気工事 つづき

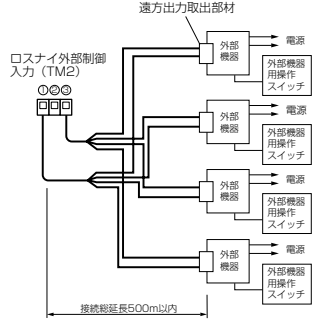
5 複数の外部機器と連動する場合

当社製ミスタースリムエアコンのDC12Vシリアル信号は複数台運転できませんので、遠方出力取出部材を介して無電圧a接点信号を利用してください。

お願い

- 線の抜差時、端子台を0.5Nより大きな力で押さえないでください。

外部機器の運転信号が有電圧DC12Vのとき

- システム部材の4回路入力ボックス(PZ-4PRB)を使用して、外部制御入力端子(TM2)の①②に接続する。(無極性)

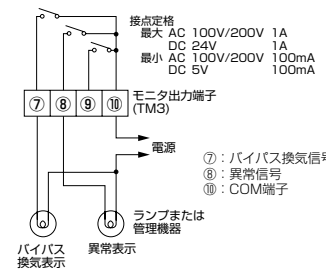
外部機器の運転信号が無電圧a接点のとき

- 無電圧a接点で遠方出力取出部材を介して外部制御入力端子(TM2)の①③に接続する。

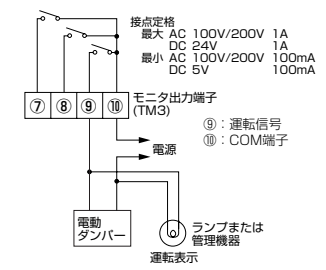
お願い

- 無電圧a接点にフォトカプラ等の有極性接点を使用する場合は、⊕側を③に⊖側を①に接続してください。

6 異常信号・普通換気（バイパス換気）信号を取り出したい場合

結線図を参照してモニタ出力端子(TM3)の⑦⑩または⑧⑩に接続する。

お願い

- 端子台のネジは0.5N･mより大きなトルクで締めないでください。基板が破損するおそれがあります。

7 電動ダンパーなどと接続したり、運転信号を取り出したい場合

結線図を参照して電動ダンパーからの電源線をモニタ出力端子(TM3)の⑨⑩に接続する。

お願い

- 端子台のネジは0.5N･mより大きなトルクで締めないでください。基板が破損するおそれがあります。

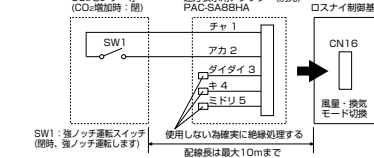
メモ

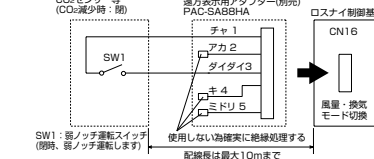
- 外部入力信号に対する応答時間は、下表のようになります。

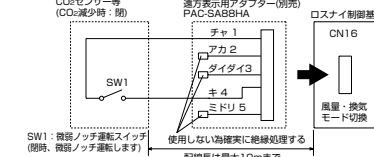
外部信号形態	応答時間
レベル信号	最大7sec
パルス信号	最大200msec

8 外部で強/弱/微弱ノッチ切換をする場合(市販のCO_2センサーなどと接続する場合)

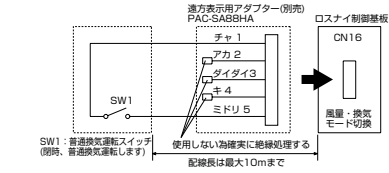
市販のCO_2センサー等を使用し図のように、コネクタ(風量・換気モード切換入力)CN16へ別売の遠方表示用アダプター(PAC-SA88HA)を差し込んで結線する。

■外部で強制強ノッチ運転させる場合

SW1 ON時はリモコンの設定に関係なくロスナイの風量は強（特強）ノッチとなります。
常時弱または微弱運転で換気を行い、外部のセンサーで室内空気の汚れを検知したときに強（特強）運転になるような使い方をします。

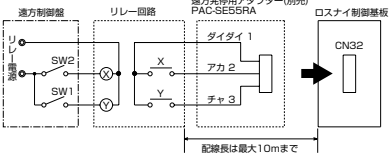
■外部で強制弱ノッチ運転させる場合

SW1 ON時はリモコンの設定に関係なくロスナイの風量は弱となります。
常時強運転で換気を行い、外部のセンサーで室内空気の汚れが少ないときに弱運転となるような使い方をします。

■外部で強制微弱運転させる場合

SW1 ON時はリモコンの設定に関係なくロスナイの風量は微弱となります。
常時強運転で換気を行い、外部のセンサーで室内空気の汚れが少ないときに微弱運転となるような使い方をします。

9 外部で普通換気（バイパス換気）にする場合

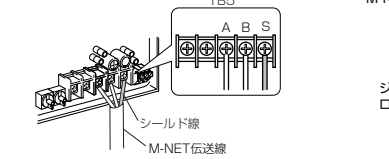
コネクタ(風量・換気モード切換入力)CN16へ別売の遠方表示用アダプター(PAC-SA88HA)を差し込んで結線する。

SW1 ON時はリモコンの設定に関係なくロスナイの換気モードは普通換気となります。
※外気温度が8℃以下のときは熱交換換気となります。

10 遠方/手元切換・発停入力(レベル信号)を使用する場合

ロスナイ制御基板上のCN32へ別売の遠方発停用アダプター(PAC-SE55RA)を差し込む。

SW1 ON時はジーニアスリモコン(PGL-61DR)またはロスナイコンパクトリモコン(PZ-43SMF)での運転/停止ができません。
SW2 SW1 ON時 SW2のONでロスナイ運転、SW2のOFFでロスナイ停止ができます。

SW1：遠方／手元切換スイッチ
SW2：発停スイッチ
X、Y：リレー(接点定格DC1mA)

11 三菱フリープラン空調機または、三菱ビル空調管理システム(MELANS)と接続する場合

※PGL-61DRとPZ-43SMFとの併用はできません。

アドレス設定が必要です。（機能設定参照）

M-NET伝送線……空調機または三菱ビル空調管理システム(MELANS)のいずれかをロスナイにつなぎます。
種類(シールド線 CVVS・CPEVS)
線径 1.25mm²〜2.0mm²

ジーニアスリモコン(PGL-61DR)または
ロスナイコンパクトリモコン(PZ-43SMF)：
端子台(TB5)の①②に接続する。（1項の「ジーニアスリモコン(PGL-61DR)またはロスナイコンパクトリモコン(PZ-43SMF)と接続する場合」参照）

お願い

- 端子台のネジは0.5N･mより大きなトルクで締めないでください。基板が破損するおそれがあります。
- M-NET伝送線には必ずシールド線を使用し、シールド処理を行ってください。

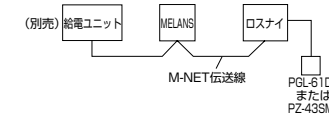
三菱フリープラン空調機を連動する場合

- PGL-61DRまたはPZ-43SMFの場合

空調機　空調機　ロスナイ
空調機用リモコン
M-NET伝送線
PGL-61DR または PZ-43SMF

※伝送線の総配線長は500mまでとしてください。なお、ロスナイと給電ユニット(別売)または室外機との配線長は200mまでとしてください。

リモコンおよびMELANSと接続する場合

- 給電ユニットを接続する。

機能設定

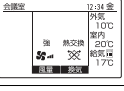
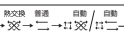
別冊据付工事説明書の機能設定で必要な機能を設定する。

据付工事後の確認

本体の据付工事が終わりましたら、下表にしたがってもう一度点検してください。
不具合がありましたら必ず直してください。

試運転前に下記事項をご確認いただき、必ずチェックボックス☑をチェック願います。

（1）製品据付チェック
□室外側ダクト2本には断熱材を巻き付けてありますか？　【本体の据付け5 参照】
□室外側ダクトは壁側に向かって1/30以上の下りこう配を確保していますか？　【標準据付例 参照】
□室外側ダクトは1m以上の距離を確保していますか？　【標準据付例 参照】
（2）電気工事チェック
□電源と本体形名、リモコンの組合せは正しいですか？　【結線図 参照】
□接続電線は結線図通り結線されていますか？　【結線図 参照】
□接続電線の端子台への接続は確実ですか？　【電源線の接続のしかた2 参照】
□接続電線の固定は確実ですか？
□基板上のコネクタのはずれはありませんか？
□（200V機種の場合）アース線の接続は確実ですか？　【電源線の接続のしかた2 参照】
（3）機能設定チェック
□親機設定（SW7-1）の設定は正しいですか？　【電気工事4 参照】
□アドレス設定スイッチ（SA1、SA2）の設定は正しいですか？　【別冊 機能設定 参照】
□機能切換スイッチ（SW2、SW5、SW7）の設定は正しいですか？　【別冊 機能設定 参照】
□リモコンからの機能設定は正しいですか？　【別冊 機能設定 参照】
（詳細は接続するリモコンの据付工事説明書を参照してください）　【リモコンの据付工事説明書 参照】

※初期不具合を防止するため、必ず据付工事後の確認を実施いただき、お客様にお渡し願います。

試運転

システム全体の設置完了後、天井板を張る前に誤結線がないか確認し、**各システムのリモコン(リモコンスイッチ・外部機器用操作スイッチ)の取扱説明書**を参照して試運転を行ってください。

1 リモコンでの試運転

(1) ジーニアスリモコン（PGL-61DR）の場合

下記の要領で各ボタンを押して正常に運転されるかを確認してください。

操作項目	操作部	表示部	手順
1. 通電		Please Wait 10%	**電源投入する**
2. 運転開始	運転ランプ 運転/停止	会議室 12:34 金 外気 10℃ 室内 20℃ 給気 17℃ 強 熱交換 風量 換気	**運転/停止ボタンを押す**（運転ランプ点灯）
3. 風量の切換	F2	強 → 微弱 → 弱	**F2ボタンを押す** 「強」→「微弱」→「弱」と切り換わる
4. 換気モードの切換	F3	熱交換 → 普通 → 自動 / 自動	**F3ボタンを押す** 「熱交換」→「普通」→「自動」と切り換わる
5. 運転停止	運転ランプ 運転/停止	会議室 12:34 金	**運転/停止ボタンを押す**（運転ランプ消灯）

※バックライトが消えているときは最初のボタン操作でバックライトを点灯します。
　操作内容は受け付けません。（運転 / 停止ボタンは除く）

(2) ロスナイコンパクトリモコン（PZ-43SMF）の場合

下記の要領で各ボタンを押して正常に運転されるかを確認してください。

操作項目	操作部	表示部	手順
1. 通電		HO	**ロスナイに電源を供給します** (「HO」が最大45秒点滅)
2. 運転開始	運転/停止 運転ランプ	換気 熱交換	**運転/停止ボタンを押す**（運転ランプ点灯）
3. 換気モードの設定	換気モード	換気 自動 熱交換 普通	**換気モードボタンを押す** 「自動」切換→「熱交換」固定→「普通」固定と切り換わる
4. 風量の切換	風　量	「弱」を示す	**風量ボタンを押す** 「強」または「弱」を選ぶ
5. 運転停止	運転/停止 運転ランプ		**運転/停止ボタンを押す** (運転ランプ消灯、通電表示のみ)

※設定する機能がないボタンを押した場合、「無効ボタン」を表示します。
※バックライトが消えているときは最初のボタン操作でバックライトを点灯します。
　操作内容は受け付けません。（運転 / 停止ボタンは除く）

2 ロスナイ単独の試運転

■機能切換スイッチ(SW2-1)の説明

	OFF　ON	試運転動作
SW2	1	送風機用電動機（M1、M2）に通電され強ノッチで運転します。 バイパスダンパー用電動機（GM）に約1分間通電されダンパー板が動作します。

■下記の手順で動作の確認を行ってください。

1 **運転開始**

1.ロスナイに電源を供給する。
2.送風機試運転スイッチ(SW2-1)を「ON」にする。
　(強(特強)ノッチで運転し、約1分間普通換気状態になります)
3.ロスナイ本体内のダンパーが切換わるか確認する。
※ダンパー動作時は送風機が停止します。

2 **運転停止**

送風機試運転スイッチ(SW2-1)を「OFF」にする。

3 システム全体の中でのロスナイ試運転

■空調機または外部機器と連動運転システムの場合

- 空調機のリモコンスイッチまたは外部機器用操作スイッチを利用して空調機とロスナイの運動を確認する。
- 遅延設定されている場合は(フリープラン空調機の場合は冷暖起動時)遅延時間経過後にロスナイの運転を確認する。

■MELANSシステムの場合

- 三菱ビル空調管理システム(MELANS)にてロスナイの運転を確認する。

4 試運転時異常があった場合

<table>
<tr><th>現象</th><th>処置</th></tr>
<tr><td>ジーニアスリモコン(PGL-61DR)、ロスナイコンパクトリモコン(PZ-43SMF)の運転スイッチを押しても運転しない</td><td>●電源確認（指定電源単相100Vまたは単相200V、線径φ1.6、開閉器容量）
●結線の確認（TB5の①②にリモコンからの伝送線が接続されているか確認）
●伝送線の短絡、断線の確認（伝送端子間電圧がDC10～13Vを確認）
●伝送線と電源線および他の伝送線とが5㎝以上離れているか確認
●試運転スイッチ（SW2-1）にてロスナイ単独で運転を行いロスナイ運転を確認する
<table><tr><td>ロスナイは運転する　→　伝送線を点検</td></tr><tr><td>ロスナイは運転しない　→　電源の確認</td></tr></table>●ジーニアスリモコン(PGL-61DR)、もしくはロスナイコンパクトリモコン(PZ-43SMF)が3台以上取付けられていないか確認（最大2台まで）
●ロスナイとリモコン間の伝送線総延長の確認
　ジーニアスリモコンの場合：最大200m
　ロスナイコンパクトリモコン：最大200m</td></tr>
<tr><td>M-NET使用時、ジーニアスリモコン(PGL-61DR)、ロスナイコンパクトリモコン(PZ-43SMF)またはMELANSの運転スイッチを押しても運転しない</td><td>●電源確認（指定電源単相100Vまたは単相200V、線径φ1.6、開閉器容量）
●結線の確認（TB5の①②にリモコンからの伝送線が接続されているか確認）
　（TB5のⒶⒷにM-NET伝送線が接続されているか確認）
●給電ユニットの有・無及び電源が入っているか確認（ロスナイのみのシステムの場合、給電ユニットが必要です）
●M-NET伝送線の短絡、断線の確認（伝送端子間電圧がDC20～32Vを確認）
●M-NET伝送線と電源線および他の伝送線とが5㎝以上離れているか確認
●ロスナイ単独で運転を行いロスナイ運転を確認する
<table><tr><td>ロスナイは運転する　→　伝送線を点検</td></tr><tr><td>ロスナイは運転しない　→　電源の確認</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>空調機または、外部機器と連動しない</td><td>●パルス入力スイッチ（SW2-2）が「OFF」になっているか確認（ジーニアスリモコン（PGL-61DR）からも設定できます）
●空調機または外部機器とロスナイ間の伝送線の総延長を確認(技術資料等を参照してください)
●外部制御入力端子（TM2）の接続を確認
　有電圧DC12Vまたは24V出力機器の場合　外部制御入力端子　①②に接続
　無電圧a接点出力機器の場合　外部制御入力端子　①③に接続
　当社製ミスタースリムエアコンの場合　外部制御入力端子　①②に接続
●空調機リモコン、MELANSにて登録操作を行う（空調機リモコン、MELANSの取扱説明書による）
●遅延設定されていないか確認
●外部機器からの信号線を外部制御入力端子からはずして確認
<table><tr><th></th><th>運転信号</th><th>停止信号</th></tr><tr><td>有電圧DC12Vまたは24V出力機器</td><td>DC12Vまたは24V</td><td>DC0V</td></tr><tr><td>無電圧a接点出力機器</td><td>抵抗0Ω</td><td>抵抗無限大Ω</td></tr><tr><td>当社製ミスタースリムエアコン</td><td>DC2～6V(パルス信号)</td><td>DC2～6V(パルス信号)</td></tr></table>●ロスナイ複数台運転で外部制御入力端子に接続されているロスナイの親機設定スイッチ（SW7-1）が親設定になっているか確認またはその他のロスナイはSW7-1がOFFになっているか確認</td></tr>
<tr><td>ロスナイが停止しない</td><td>●試運転スイッチ(SW2-1)が「OFF」になっているか確認</td></tr>
<tr><td>コントロールボックス内部のロスナイ本体異常表示ランプ(LED1緑)が点滅している</td><td><table><tr><td>1回</td><td>100V製品に200Vが印加されている
200V製品に100Vが印加されている</td><td>製品の規定通りの電源電圧に切換えてください</td></tr><tr><td>2回</td><td>ロスナイ側回路の故障</td><td rowspan="4">電源を切ってお買い上げの販売店にお申しつけください</td></tr><tr><td>4回</td><td>ロスナイ(OA側)温湿度センサー関係の故障</td></tr><tr><td>5回</td><td>ロスナイ(RA側)サーモ関係の故障</td></tr><tr><td>9回</td><td>リモコン通信異常</td></tr><tr><td>10回
または
11回</td><td>機能設定エラー
同一グループで親機設定(SW7-1)が
2台以上ONになっている</td><td>外部信号を入力する製品を親機に、それ以外を子機に設定してください</td></tr><tr><td>11回</td><td>リモコン給電異常
リモコン伝送線がショートしている</td><td>リモコン伝送線を確認してください</td></tr><tr><td>点灯</td><td>遅延中</td><td>ジーニアスリモコン(PGL-61DR)、ロスナイコンパクトリモコン(PZ-43SMF)がない場合は、30分経過後消灯(運転)します</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>コントロールボックス内部のM-NET系異常表示ランプ(LED2赤)が点滅している</td><td><table><tr><td>1回
∫
8回</td><td>M-NET通信上の異常</td><td>電源を切ってお買い上げの販売店にお申しつけください。</td></tr><tr><td>点灯</td><td>登録操作をしていない</td><td>コントローラにて登録操作をしてください</td></tr></table>※M-NETを使用しない場合は、LED2の点滅・点灯は異常ではありません</td></tr>
</table>

■リモコンに異常情報が表示されたときはリモコンに付属の説明書に従って処置してください。
■外部機器の信号で運転させる場合はロスナイに電源が投入されてから約2分後に運転します。

パネルの取付け

システム部材（別売）インテリアパネルの据付工事説明書に従って取付ける。

三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508−8666 岐阜県中津川市駒場町１番３号

1205875HE6901

MITSUBISHI

三菱 業務用 ロスナイ

天井カセット形マイコンタイプ(フリープラン対応形)

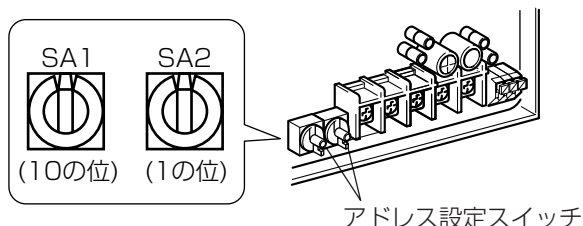
据付工事説明書 別冊

販売店・工事店様用

機能設定

三菱フリープラン空調機、MELANSと接続する場合はアドレス設定が必要です。

アドレス設定のしかた

必ず元電源を切った状態で行ってください。

※アドレス番号を変更しますと、メモリ内のデータの一部が自動的にリセットされます。

ロスナイ専用のアドレス設定をする場合は下記により行ってください。
(ユニットアドレスの決めかたについては現地のシステムにより異なりますので技術資料等を参照してください。)

1. ネジ4本をはずしてコントロールカバーをはずす。
2. 基板上のアドレス設定スイッチを、マイナスドライバー等で回す。

- (SA1)は10の位、(SA2)は1の位を示します。
- 工場出荷時は「00」です。

機能切換スイッチ(SW-2、5、7)の切換え

基板上の機能切換スイッチ(SW-2、5、7)にて必要な機能設定を行います。
＊の機能はリモコン（PGL-61DR）からも設定できます。あとからリモコンで機能を切換えた場合、リモコンの設定に従って動作します。
※リモコンからの機能設定方法は、リモコン（PGL-61DR）の据付工事説明書を参照してください。

お願い

・工事終了後、機能設定によりロスナイの機能を変更した場合は、必ず設定内容を各表のチェック欄に○印などで記入して確認してください。（リモコンから機能設定した場合、リモコン故障時にわからなくなってしまいます）
リモコンを交換したときは交換前と同じ設定にしてください。

(SW2)

No.	OFF ON	機能
1		送風機試運転
2		パルス入力設定＊
3		運転開始時パワー給排気＊
4		給気側弱ノッチ固定＊
5		排気側弱ノッチ固定＊
6		電源による発停＊
7		普通換気（バイパス換気）優先自動換気＊
8		使用しません(OFFのこと)
9		給気 特強/強＊ (LGH-15CX6(D) LGH-25CX6(D)は使用しません(OFFのこと))
10		排気 特強/強＊ (LGH-15CX6(D) LGH-25CX6(D)は使用しません(OFFのこと))

(SW5)

No.	OFF ON	機能
1		遅延設定＊
2		給気送風機モニタ＊
3		空調機霜取時排気送風機停止＊ 外気－15℃以下排気送風機弱ノッチ
4		停電自動復帰＊
5		フィルターメンテナンス表示設定＊
6		使用しません(OFFのこと)
7		連動モード設定＊
8		連動モード設定＊
9		外気－15℃以下排気送風機停止＊
10		使用しません(100V機種：OFFのこと 200V機種：ONのこと)

(SW7)

No.	OFF ON	機能
1		親機設定
2		自動換気時絶対湿度制御＊
3		別売部材設定スイッチ＊
4		使用しません(OFFのこと)
5		使用しません(OFFのこと)
6		高湿度間欠運転地域設定＊
7		24時間換気設定時停止動作＊
8		使用しません(OFFのこと)
9		使用しません(OFFのこと)
10		使用しません(OFFのこと)

1 パルス入力の設定
2 運転開始時パワー給排気の切換え設定
3 マルチ換気モードの切換え設定
4 電源発停機能および停電自動復帰機能の設定
5 普通換気（バイパス換気）優先自動換気
6 特強/強切換設定
7 遅延の設定(空調機冷暖房起動時の遅延動作)
8 給気送風機モニタ
9 空調機霜取時および外気－15℃以下時の排気送風機動作設定
10 メンテナンス表示の設定
11 連動モードの設定
12 親機設定
13 自動換気切換モード時絶対湿度制御
14 高湿度間欠運転地域設定
15 24時間換気設定時停止動作

1 パルス入力の設定

ビル管理システム等からのパルス信号機器を外部入力に接続して利用する場合に設定します。

※ジーニアスリモコンの機能設定値は工場出荷時「0」(本体回路SW優先)になっています。

	本体回路		ジーニアスリモコン(PGL-61DR)			モード
	OFF ON	チェック	機能設定No	機能設定値	チェック	
SW2	2 ■□		28	1		パルス入力なし(工場出荷時)
	2 □■			2		パルス入力あり

2 運転開始時パワー給排気の切換え設定

運転開始時、30分間は強(特強)固定で運転させる場合に設定します。30分後はリモコンからの風量操作に切換わります。夜間停止時に室内の空気が汚れ、運転開始後急速換気したい場合に使用します。

※マルチ換気モード設定で、パワー給気/パワー排気に設定している場合は、運転開始時もパワー給気/パワー排気で運転します。

	本体回路		ジーニアスリモコン(PGL-61DR)			動作
	OFF ON	チェック	機能設定No	機能設定値	チェック	
SW2	3 ■□		8	1		通常(工場出荷時)
	3 □■			2		運転開始時、30分間強(特強)固定

※ジーニアスリモコンの機能設定値は工場出荷時「0」(本体回路SW優先)になっています。

3 マルチ換気モードの切換え設定

使用環境や設置場所に応じた給排気バランスを選択させる場合に設定します。設定できるモードは4種類です。

*1 ジーニアスリモコン(PGL-61DR)をご使用の場合、風量ボタン操作で微弱にすると給気側排気側とも微弱ノッチで運転します。微弱ノッチの給排気独立運転は行えません。

※ジーニアスリモコンの機能設定値は工場出荷時「0」(本体回路SW優先)になっています。

	本体回路		ジーニアスリモコン(PGL-61DR)			モード	動作
	OFF ON	チェック	機能設定No	機能設定値	チェック		
SW2	4 ■□ 5 ■□		6 7	No6=1 No7=1		パワー給排気*1 通常(工場出荷時)	リモコンからの風量操作により強(特強)・弱ノッチが切換わります。
	4 ■□ 5 □■			No6=1 No7=2		パワー給気*1	排気側は弱ノッチで運転します。 給気側は強(特強)・弱ノッチが切換わります。
	4 □■ 5 ■□			No6=2 No7=1		パワー排気*1	給気側は弱ノッチで運転します。 排気側は強(特強)・弱ノッチが切換わります。
	4 □■ 5 □■			No6=2 No7=2		省エネ換気*1	給排気は弱ノッチで運転します。 リモコンスイッチの強/弱によらず省エネ換気固定。

4 電源発停機能および停電自動復帰機能の設定

ロスナイに供給する元電源(100Vまたは200V)の入・切により運転・停止を行う場合に設定します。また、停電後、電源復旧したときの運転状態を設定します。

※ジーニアスリモコンの機能設定値は工場出荷時「0」(本体回路SW優先)になっています。

※手元リモコンを設置しない場合、運転異常時に点検ナンバーが表示されません。モニタ出力端子(TM3)の⑧⑩を使って異常信号を取り出せるようにしてください。

	本体回路		ジーニアスリモコン(PGL-61DR)			モード	動作
	OFF ON	チェック	機能設定No	機能設定値	チェック		
SW2-6 SW5-4	2-6 ■□ 5-4 ■□		5	1		電源発停無効 停電自動復帰なし (工場出荷時)	電源投入時停止
	2-6 □■ 5-4 ■□			2		電源発停有効	電源入・切で 運転・停止可能
	2-6 □■ 5-4 □■						
	2-6 ■□ 5-4 □■			3		停電自動復帰あり	電源投入時、停電前のモードで運転

5 普通換気（バイパス換気）優先自動換気

ロスナイ本体内部に組み込まれた2つの温度センサーにより室内、外気温度を検知し、自動的に「ロスナイ換気」と「普通換気(バイパス換気)」に切換えますが、「普通換気(バイパス換気)」を優先に設定するモードです。

※ジーニアスリモコンの機能設定値は工場出荷時「0」(本体回路SW優先)になっています。

	本体回路		ジーニアスリモコン(PGL-61DR)			動作
	OFF ON	チェック	機能設定No	機能設定値	チェック	
SW2	7 ■□		10	1		通常(工場出荷時)
	7 □■			2		普通換気優先モード

6 特強/強切換設定

※LGH-15CX6(D)、LGH-25CX6(D)は本スイッチをOFF設定のままにしてください。
ONにすると正常に動作しません。

風量を多く必要とする場合や、ダクト配管が長い場合に切換えます。

※ジーニアスリモコンの機能設定値は工場出荷時「0」(本体回路SW優先)になっています。

	本体回路		ジーニアスリモコン(PGL-61DR)			動作
	OFF ON	チェック	機能設定No	機能設定値	チェック	
SW2	9 ■□		16	1		給気送風機　強運転(工場出荷時)
	9 □■			2		給気送風機　特強運転
	10 ■□		17	1		排気送風機　強運転(工場出荷時)
	10 □■			2		排気送風機　特強運転

※1つのリモコンでロスナイを複数台運転する場合、ジーニアスリモコンから機能設定するとすべてのロスナイが同じ設定に変更されます。LGH-15CX6(D)、LGH-25CX6(D)が同一グループに接続されているジーニアスリモコンからは設定変更しないでください。

7 遅延の設定(空調機冷暖房起動時の遅延動作)

フリープランシステムで使用する場合はフリープラン空調機、フリープランシステムを使用しない場合は外部機器が運転開始したとき、設定した時間だけ遅れてロスナイが運転するモードです。

※ジーニアスリモコンの機能設定値は工場出荷時「0」(本体回路SW優先)になっています。

※手元リモコンにPZ-43SMFを用い、G-150ADで集中制御を行う場合、24時間換気運転、ナイトパージ運転中は本設定は無効になります。

*1 ジーニアスリモコンからのみ設定可能です。

	本体回路		ジーニアスリモコン(PGL-61DR)			動作
	OFF ON	チェック	機能設定No	機能設定値	チェック	
SW5	1 ■□		9	1		通常(工場出荷時)
	——*1	/		2		遅延動作15分
	1 □■			3		遅延動作30分

8 給気送風機モニタ

本体回路			ジーニアスリモコン(PGL-61DR)			動作
	OFF ON	チェック	機能設定No	機能設定値	チェック	
SW5	2 ■□		12	1		運転モニタ出力(TM4⑨⑩)排気送風機に対応(工場出荷時)
	2 □■			2		運転モニタ出力(TM4⑨⑩)給気送風機に対応(寒冷地対応運転時または連動する当社空調機霜取中など給気送風機が停止する場合は、運転モニタ出力がOFFになります)

※ジーニアスリモコンの機能設定値は工場出荷時「0」(本体回路SW優先)になっています。

9 空調機霜取時、および外気－15℃以下時の排気送風機動作設定

当社空調機とダクト接続されている場合で、空調機が霜取運転となったとき(給気送風機停止)排気送風機の運転を設定します。
外気が－15℃以下のとき(寒冷地給気停止運転)排気送風機の運転を設定します。

本体回路			ジーニアスリモコン(PGL-61DR)			動作
	OFF ON	チェック	機能設定No	機能設定値	チェック	
SW5-3 SW5-9	5-3 ■□ 5-9 ■□		13 14	No13=2 No14=3		空調機霜取時　：排気送風機 運転 外気－15℃以下：排気送風機 運転(工場出荷時)
	――*1			No13=2 No14=2		空調機霜取時　：排気送風機 運転 外気－15℃以下：排気送風機 弱運転
	5-3 ■□ 5-9 □■			No13=2 No14=1		空調機霜取時　：排気送風機 運転 外気－15℃以下：排気送風機 停止
	5-3 □■ 5-9 □■			No13=1 No14=3		空調機霜取時　：排気送風機 停止 外気－15℃以下：排気送風機 運転
	5-3 □■ 5-9 ■□			No13=1 No14=2		空調機霜取時　：排気送風機 停止 外気－15℃以下：排気送風機 弱運転
	――*1			No13=1 No14=1		空調機霜取時　：排気送風機 停止 外気－15℃以下：排気送風機 停止

※ジーニアスリモコンの機能設定値は工場出荷時「0」(本体回路SW優先)になっています。
*1 ジーニアスリモコンからのみ設定可能です。

10 メンテナンス表示の設定

フィルターのメンテナンス表示を行わない場合に設定します。工場出荷時は3000時間に設定されています。
※ジーニアスリモコン(PGL-61DR)をご使用の場合はロスナイエレメントの清掃時間(6000時間)の表示も可能です。

お願い

- ロスナイ運転時間により3000時間が経過しますと、空調機またはロスナイのリモコンにフィルターの清掃時期を表示します。清掃後リモコンの取扱説明書によってリセット操作を行い、積算時間をリセットしてください。

本体回路			ジーニアスリモコン(PGL-61DR)			メンテナンス表示
	OFF ON	チェック	機能設定No	機能設定値	チェック	
SW5	5 ■□		1	1		フィルターメンテナンス表示(3000時間)(工場出荷時)
	5 □■			2		フィルターメンテナンス表示しない
―	――		2	0		ロスナイエレメントメンテナンス表示しない(工場出荷時)
	――*1			1		ロスナイエレメントメンテナンス表示(6000時間)

※機能設定No1のジーニアスリモコンの機能設定値は工場出荷時「0」(本体回路SW優先)になっています。
*1 ジーニアスリモコンからのみ設定可能です。

11 連動モードの設定

外部機器の運転・停止に対してロスナイをどのようにして動作させるか設定します。

本体回路			ジーニアスリモコン(PGL-61DR)			モード	動作
	OFF ON	チェック	機能設定No	機能設定値	チェック		
SW5	7 ■□ 8 ■□		15	1		ON/OFF連動(工場出荷時)	外部機器の運転・停止によりロスナイが運転・停止する。リモコンまたはMELANSによる後押し操作可能。
	7 □■ 8 ■□			2		ON連動	外部機器が運転すればロスナイも運転。停止はリモコンまたはMELANSによる。
	7 ■□ 8 □■			3		OFF連動	外部機器が停止すればロスナイも停止。運転はリモコンまたはMELANSによる。
	7 □■ 8 □■			4		外部入力優先	外部機器の運転・停止によりロスナイが運転・停止する。外部機器の停止時のみリモコンまたはMELANS操作有効。

※ジーニアスリモコンの機能設定値は工場出荷時「0」(本体回路SW優先)になっています。

12 親機設定

ロスナイ複数台運転時、外部機器(空調機、CO_2センサーなど)の信号を入力する製品を親機に設定します。
同一グループ内では親機設定は1台のみとしてください。
* 外部機器の信号を入力しない場合、ロスナイ複数台運転であっても親機設定は必要ありません。

本体回路			モード	動作
	OFF ON	チェック		
SW7	1 ■□		－	外部信号を入力しません(工場出荷時)
	1 □■		親機	外部信号を入力します

13 自動換気切換モード時絶対湿度制御

ロスナイ本体内部に組み込まれた2つの温度センサーにより室内、外気温度を検知し、自動的に「ロスナイ換気」と「普通換気(バイパス換気)」に切換えますが、ロスナイ本体内部に組み込まれた外気湿度センサーにより外気湿度を検知し、極端に低湿度、極端に高湿度の空気を「普通換気(バイパス換気)」で換気しないで、「ロスナイ換気」で換気するモード(絶対湿度制御)です。ジーニアスリモコン(PGL-61DR)からは高湿度側、低湿度側それぞれの絶対湿度の閾値の設定変更が可能です。

本体回路			動作
	OFF ON	チェック	
SW7	2 OFF		絶対湿度制御有効(工場出荷時) 高湿度側閾値：0.017kg/kg(DA) 低湿度側閾値：0.005kg/kg(DA)
	2 ON		絶対湿度制御無効

※ジーニアスリモコンの機能設定値は工場出荷時「0」(本体回路SW優先)になっています。

ジーニアスリモコン(PGL-61DR)									
機能設定No 19	絶対湿度制御 高湿度側の設定	機能設定値	1	2	3	4	5	6	7
		チェック							
		動作	絶対湿度制御無効	高湿度側閾値 0.012kg/kg(DA) (25℃60%RH相当)	高湿度側閾値 0.013kg/kg(DA) (25℃65%RH相当)	高湿度側閾値 0.014kg/kg(DA) (25℃70%RH相当)	高湿度側閾値 0.015kg/kg(DA) (26℃70%RH相当)	高湿度側閾値 0.016kg/kg(DA) (27℃70%RH相当)	高湿度側閾値 0.017kg/kg(DA) (28℃70%RH相当)
機能設定No 20	絶対湿度制御 低湿度側の設定	機能設定値	1	2	3	4	5	6	7
		チェック							
		動作	絶対湿度制御無効	低湿度側閾値 0.005kg/kg(DA) (17℃40%RH相当)	低湿度側閾値 0.006kg/kg(DA) (20℃40%RH相当)	低湿度側閾値 0.007kg/kg(DA) (23℃40%RH相当)	低湿度側閾値 0.008kg/kg(DA) (25℃40%RH相当)	低湿度側閾値 0.009kg/kg(DA) (25℃45%RH相当)	低湿度側閾値 0.010kg/kg(DA) (25℃50%RH相当)

14 高湿度間欠運転地域設定

製品保護のために高湿度の外気を本体内蔵の外気湿度センサーにて検出し、送風機を自動的に間欠運転させます。霧多発地域で使用される場合は「霧多発地域」モードでご使用ください。工場出荷時は高湿度な空気の発生が少ない「霧多発地域以外」に設定されています。

本体回路			ジーニアスリモコン(PGL-61DR)			モード	動作
	OFF ON	チェック	機能設定No	機能設定値	チェック		
SW7	6 OFF		18	1		霧多発地域以外 (霧発生が少ない地域)	製品仕様を超える高湿度の外気になると給気・排気送風機が間欠運転します。(工場出荷時)
	6 ON			2		霧多発地域(※1)	製品仕様を超える高湿度の外気になると給気・排気送風機が「霧多発地域以外」モードよりも長時間間欠運転します。

※ジーニアスリモコンの機能設定値は工場出荷時「0」（本体回路SW優先）になっています。

※1 **霧多発地域**（霧・もや：視界範囲が10km以下となる高湿度状況）
- 視程50m～200mの濃い霧が4時間以上/日 発生する地域
- 山間部、湖、海岸など高湿度な空気発生のある地域
- 1か月に複数回、1晩以上霧が継続して発生する地域
  （右表は上記にあてはまる地域を気象庁「気象統計情報」より抽出したものです。右表以外の地域でも上記にあてはまる地域は霧多発地域となります）

お願い
- **非常に濃い霧(視程50m以下)を吸い込む場合には製品から漏水するおそれがありますので運転を停止してください。**

都道府県名	地域名
北海道	稚内、北見枝幸、釧路、雄武、紋別、網走、寿都、江差、苫小牧、室蘭、浦河、帯広、根室
青森	八戸
岩手	宮古
宮城	石巻
福島	小名浜
栃木	奥日光
千葉	銚子、館山
静岡	石廊崎、御前崎
長野	軽井沢
高知	室戸岬
長崎	平戸、雲仙岳
熊本	阿蘇山

15 24時間換気設定時停止動作

ジーニアスリモコン(PGL-61DR)を用いて24時間換気設定をしている場合に、連動制御している外部機器や空調機、24時間換気に非対応の集中コントローラーからの停止信号でのロスナイの動作を設定します。

本体回路			ジーニアスリモコン(PGL-61DR)			動作
	OFF ON	チェック	機能設定No	機能設定値	チェック	
SW7	7 OFF		26	1		24時間換気非対応の集中コントローラーの停止信号: ロスナイも停止する 連動制御している外部機器、空調機の停止信号： ロスナイも停止する （工場出荷時)
	7 ON			2		24時間換気非対応の集中コントローラーの停止信号: ロスナイが24時間換気に移行する 連動制御している外部機器、空調機の停止信号： ロスナイが24時間換気に移行する
	――― *1			3		24時間換気非対応の集中コントローラーの停止信号: ロスナイも停止する 連動制御している外部機器、空調機の停止信号： ロスナイが24時間換気に移行する
	――― *1			4		24時間換気非対応の集中コントローラーの停止信号: ロスナイが24時間換気に移行する 連動制御している外部機器、空調機の停止信号： ロスナイも停止する

※ジーニアスリモコンの機能設定値は工場出荷時「0」(本体回路SW優先)になっています。
*1 ジーニアスリモコンからのみ設定可能です。
注意：ジーニアスリモコンを使用していない場合は、本設定は無効になります。

三菱電機株式会社
中津川製作所　〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号
この説明書は、再生紙を使用しています。